

会派活動報告 令和2年12月議会

# Report



市議会議員 小高ひろゆき (自由民主党川越市議団)

2021.第23号

URL <http://www.13.plala.or.jp/Odakahiroyuki/>

ご挨拶

川越市議会議員

小高浩行

新年が明け、冬本番の寒さと空気の乾燥する季節となりました。皆様には新型コロナウイルス感染症予防と併せてインフルエンザなどにご注意ください。

12月定例会では新規に施設に入所する高齢者へのPCR検査補助金やインフルエンザと一緒にPCR検査を受ける方の自己負担分の医療費補助金の予算など、補正予算5件、条例一部改正5件、条例廃止2件、指定管理者の指定9件、請負契約の変更1件、財産取得3件、意見案件17件、議員提案2件の審議を行いました。

概略を掲載しましたので、ご一読いただければ幸いです。これからも議会内容をごさぐさだけわかりやすくお伝えして参りますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

## 12月定例会報告

議員提案第2号及び議案第119号以外はすべて原案可決されました

議員提案第2号▼川越市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例

【否決】市議会議員が会議等を長期欠席した場合の議員報酬及び期末手当の減額等を定める条例が、継続審議であったが、付託された総務財政常任委員会が否決され、本会議でも否決となった。

議案第104号▼川越市一般職の職員給与に関する条例等の一部改正

職員の期末手当の支給割合を0・05月分減額するために、①川越市一般職の職員給与に関する条例、②川越市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例、③川越市会計年度任用職員の給与等に関する条例を改正する。

議案第105号▼特別職の職員で常勤の者の給与等に関する条例等の一部改正

特別職の職員で常勤の者等の期末手当の支給割合を、0・05月分減額するために、①特別職の職員で常勤の者の給与等に関する条例、②川越市上下水道事業管理者の給与等に関する条例、③川越市特別職の秘書の職の指定及び給与等に関する条例、④川越市教育委員会教育長の給与等に関する条例、⑤議会の議員の議員報酬等に関する条例を改正する。

議案第106号▼川越市長の在任の期数に関する条例の廃止  
川合市長の「新型コロナウイルスから市民と生活を守りたい」という4期目に向けた思いのけじめとして、11年前に定めた在任の期数について「3期を超えて在任しないように努める」とした条例を廃止する。

議案第107号▼川越市税外諸収入金に対する延滞金徴収条例等の一部改正  
租税特別措置法等の改正により延滞金の割合特例に関する用語の見直しをする。

議案第108号▼川越市老人デイサービスセンター条例の廃止  
民間事業者による老人デイ

情報通信技術機器を活用した学習のため小学校教育用電子黒板227台を4,494万6,000円で株式会社スカイビジネスから購入する。

**議案第123号**▼川越市立中学校教育用電子黒板の取得

情報通信技術機器を活用した学習のため小学校教育用電子黒板227台を4,494万6,000円で株式会社スカイビジネスから購入する。

**議案第124号**▼令和二年度川越市一般会計補正予算(第11号)

法人市民税等の過誤納還付金70,000千円、生活保護費増額分263,213千円、老人福祉センター西後楽会館冷房改修工事42,000千円、障害児通所給付費負担金等に係る国・県返還金22,308千円、新型コロナウイルス感染症により休館したウエスト川越への支援金20,893千円、高齢者施設への新規入所者に対するPCR検査助成10,000千円、医療機関等への事業継続支援178,525千円、医師会夜間休日診療所への事業継続支

援35,000千円、コロナ民間検査機関等への設備整備補助47,224千円、インフルエンザとコロナ検査の同時実施に伴う自己負担に係る公費負担医療費増額分51,778千円、観光消費促進策としてスタンプラリー実施35,800千円、なぐわし公園ピコアの事業継続支援4,448千円、小学校電子黒板導入増額分33,625千円、特別支援学校への情報端末導入9,658千円など7億9,217万5千円増額し、予算総額1,606億1,517万1千円とする。また、市施設の指定管理料や洪水ハザードマップ更新業務委託(600万円)、伊勢原公民館冷暖房設備改修(1千万円)の債務負担行為を行う。

**議案第125号**▼令和二年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

令和元年度保険給付費等交付金等の精算返納金の追加100,965千円を増額し、予算総額332億5,705万5千円とする。

**議案第126号**▼令和二年度川越

市水道事業会計補正予算(第3号)

工事発注や施工の平準化のため債務負担行為を行う。配水管改良工事(霞ヶ関東2丁目他)90,464千円の債務負担行為を追加する。

**議案第127号**▼令和二年度川越市公共下水道事業会計補正予算(第3号)

工事発注や施工の平準化のため債務負担行為を行う。下水道工事に伴う上寺山内舗装復旧工事10,725千円、寺尾地内舗装復旧工事9,009千円の債務負担行為を追加する。

**議案第128号**▼令和二年度川越市一般会計補正予算(第12号)

川目議員の辞職に伴い市議会議員の補欠選挙を市長選挙と併せて実施するための経費2,031万3千円の増額補正を行い、予算総額を1,606億3,548万4千円とする。

**同意第6号**〜**23号**▼農業委員会委員の任命の同意

任期満了に伴い新たに委員を任命するための同意を求める。

新農業委員(敬称略)	
時田重雄	小和瀬康男
木所清司	西川利雄
滝嶋嘉久	小野澤実彦
若海玄平	竹ノ谷敏彦
田中あきえ	渡邊憲一
武藤康則	渋谷武(再任)
矢部操(再任)	鈴木一(再任)
今野英子(再任)	石川秀夫(再任)
	川目是英

**議員提案第3号**▼川越市議会政務活動費交付条例の一部改正

令和3年度の政務活動費を月額7万円から6万円に減額する。

サービスセンターの設置により、市内の老人デイサービス需要が充足されているため、霞ヶ関東小学校内に設置した市営の施設を令和4年4月1日に廃止して、学童保育室として活用する。

**議案第109号**▼川越市保育料等に関する条例及び川越市保育ステーション条例の一部改正

地方税法の改正により未婚のひとり親について、地方税法に規定する寡婦又は寡夫とみなして保育料等を算出する規定を整備する。

**議案第110号**▼川越市国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険税の課税額を見直し、基礎課税限度額を61万円から63万円とし、介護納付金課税限度額を16万円から17万円とし、被保険者均等割額を23,300円から24,700円とし、後期高齢者支援金等課税所得割額を百分の2.2から百分の2.4に引き上げる。

**議案第111号**▼川越市やまぶき会館の指定管理者の指定

公益財団法人川越市施設管理公社による指定管理を5年間

継続する。

**議案第112号**▼川越西文化会館の指定管理者の指定

公益財団法人川越市施設管理公社による指定管理を5年間継続する。

**議案第113号**▼川越南文化会館の指定管理者の指定

公益財団法人川越市施設管理公社による指定管理を5年間継続する。

**議案第114号**▼川越運動公園陸上競技場等の指定管理者の指定

川越運動公園内の陸上競技場、総合体育館、テニスコートの指定管理を公益財団法人川越市施設管理公社により5年間継続する。

**議案第115号**▼川越市総合福祉センターの指定管理者の指定

社会福祉法人川越市社会福祉協議会による指定管理を5年間継続する。

**議案第116号**▼川越市養護老人ホームやまぶき荘の指定管理者の指定

社会福祉法人加寿美福祉会による指定管理を5年間継続する。

**議案第117号**▼川越市小ヶ谷老人憩いの家等の指定管理者の指定

小ヶ谷老人憩いの家、高階北老人憩いの家、川越駅東口老人憩いの家の指定管理を公益社団法人川越市シルバー人材センターにより5年間継続する。

**議案第118号**▼川越市霞ヶ関東老人デイサービスセンターの指定管理者の指定

社会福祉法人キングス・ガーデン埼玉による指定管理を施設廃止まで1年間延長する。

**議案第119号**▼川越市産業観光館の指定管理者の指定

**【否決】**産業観光館(通称…小江戸蔵里)の指定管理者の指定期間が経過したため、新たに指定管理者を募集したところ2社の応募があり、審査の結果、TKM(株)を令和3年4月から10年間、指定管理者とするものであったが、当初、議案に対する資料が提出されなかったことやTKM(株)が2年前に設立された会社であり、安定経営への不安や新型コロナウイルス禍での今後10年間に渡る指定管理者変更

やオリンピックに間に合うのかといった疑問があり、付託された産業建設常任委員会で否決され、本会議でも否決となった。

**議案第120号**▼川越駅東口駅前広場(ペDESTリアンデッキ)改修工事請負契約の変更

労務単価の上昇(約1400万円)及び新たに発見された補修箇所等の施工方法の変更(約1600万円)により契約の金額及び工期を変更する。デッキ修繕・改修工事の面積1,600㎡、戸田・初雁特定建設工事共同企業体に3,021万3,700円増額し総額10億1,582万1,700円、工期を令和3年2月26日までから令和3年3月31日まで33日延長した変更契約を締結する。

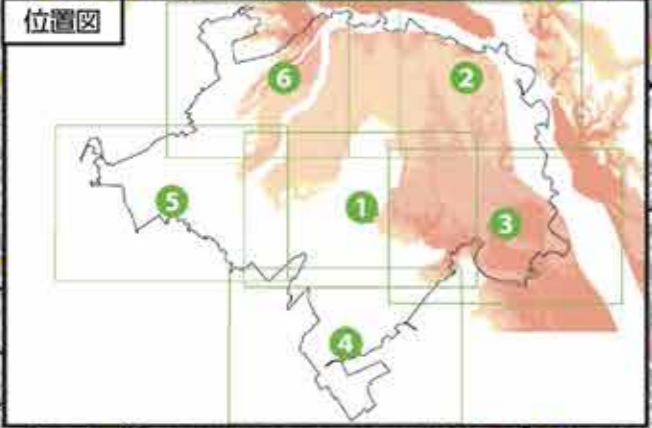
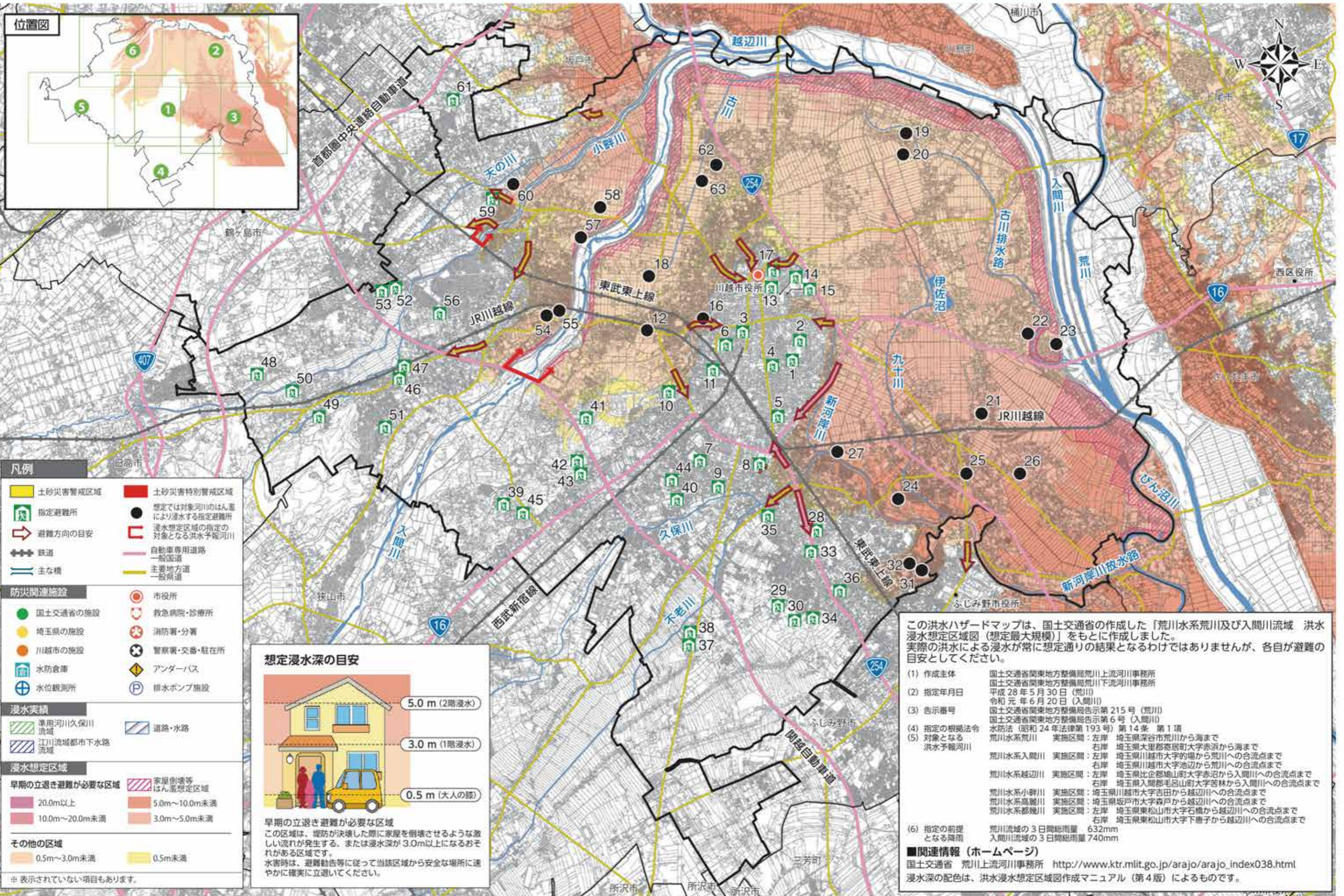
**議案第121号**▼川越市高階市民センター用地の取得

借地であった高階市民センター用地約6,351㎡を2億3,643万4,326円(単価約37,227円/㎡)で取得する。

**議案第122号**▼川越市立小学校教育用電子黒板の取得

# 荒川・入間川流域洪水ハザードマップ (想定最大規模)

全域



凡例	
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域
	指定避難所
	想定では対象河川のはん差により浸水する指定避難所
	避難方向の目安
	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川
	鉄道
	自動車専用道路
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
防災関連施設	
	国土交通省の施設
	市役所
	埼玉県の施設
	川越市の施設
	水防倉庫
	水位観測所
	救急病院・診療所
	消防署・分署
	警察署・交番・駐在所
	アンダーパス
	排水ポンプ施設
浸水実績	
	専用河川久保川流域
	道路・水路
	江川流域都市下水道流域
浸水想定区域	
	早期の立退き避難が必要な区域
	はん差想定区域
	20.0m以上
	5.0m～10.0m未満
	10.0m～20.0m未満
	3.0m～5.0m未満
	0.5m～3.0m未満
	0.5m未満
※ 表示されていない項目もあります。	

### 想定浸水深の目安

早期の立退き避難が必要な区域  
この区域は、堤防が決壊した際に家屋を倒壊させるような激しい流れが発生する、または浸水深が3.0m以上になるおそれがある区域です。水害時は、避難勧告等に従って当該区域から安全な場所に速やかに確実に立退いてください。

この洪水ハザードマップは、国土交通省の作成した「荒川水系荒川及び入間川流域 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)」をもとに作成しました。実際の洪水による浸水が常に想定通りの結果となるわけではありませんが、各自が避難の目安としてください。

- 作成主体 国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所  
国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所
- 指定年月日 平成 28 年 5 月 30 日 (荒川)  
令和 元 年 6 月 20 日 (入間川)
- 告示番号 国土交通省関東地方整備局告示第 215 号 (荒川)  
国土交通省関東地方整備局告示第 6 号 (入間川)
- 指定の根拠法令 水防法 (昭和 24 年法律第 193 号) 第 14 条 第 1 項
- 対象となる洪水予報河川  
荒川水系荒川 実施区間: 左岸 埼玉県深谷市荒川から海まで  
右岸 埼玉県大里郡寄居町大字赤浜から海まで  
荒川水系入間川 実施区間: 左岸 埼玉県川越市大字の場から荒川への合流点まで  
右岸 埼玉県川越市大字池辺から荒川への合流点まで  
荒川水系越辺川 実施区間: 左岸 埼玉県比企郡鳩山町大字赤沼から入間川への合流点まで  
右岸 埼玉県入間郡毛呂山町大字若林から入間川への合流点まで  
荒川水系小群川 実施区間: 埼玉県川越市大字吉田から越辺川への合流点まで  
荒川水系高麗川 実施区間: 埼玉県坂戸市大字森戸から越辺川への合流点まで  
荒川水系都幾川 実施区間: 左岸 埼玉県東松山市大字石橋から越辺川への合流点まで  
右岸 埼玉県東松山市大字下唐子から越辺川への合流点まで
- 指定の前提となる降雨 荒川流域の 3 日間総雨量 632mm  
入間川流域の 3 日間総雨量 740mm

■関連情報 (ホームページ)  
国土交通省 荒川上流河川事務所 [http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo\\_index038.html](http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index038.html)  
浸水深の配色は、洪水浸水想定区域図作成マニュアル (第 4 版) によるものです。

### 3. 市民生活に対する支援

2,534万1千円、うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,933万7千円、その他は一般財源

#### (1) 指定管理者への事業継続支援 (2,534万1千円)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により休館したウスタ川越の指定管理者への事業継続支援補助金(2,089万3千円、うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,593万9千円)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により休館したなぐわし公園ピコアの指定管理者への事業継続支援補助金(444万8千円、うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 339万8千円)

### 4. 地域経済に対する支援

3,580万円、全額市の一般財源

#### (1) 観光消費促進事業【繰越明許費設定】 (3,580万円)

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、落ち込んだ観光消費を促進するスタンプラリーを実施  
(事業概要) 対象店舗において、飲食・土産品購入等で500円利用するごとに1つのスタンプを押印し、合計2,500円の利用(5つの押印)及び特定の観光スポット立ち寄り(1つ押印)が完了した方を対象に、抽選で特産品を進呈(1~3等賞を用意、1等は3千円相当の特産品)する。カード5万部印刷し、当選人は1万5千人程度想定  
(実施時間)令和3年2月15日から5月5日まで予定

### 5. GIGAスクール構想の加速化による学校情報教育推進

4,328万3千円、うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,319万1千円、その他は一般財源

#### (1) 小学校電子黒板の導入の増額分【繰越明許費設定】

(3,362万5千円、うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,353万3千円)

- ・授業のICT(情報通信技術)化を推進するため、大型電子黒板 226台を小学校に導入

#### (2) 特別支援学校への情報端末等の導入

(965万8千円、全額が国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

- ・授業のICT(情報通信技術)化を推進するため、情報端末 55台等を特別支援学校に導入

この市政報告書の郵送を希望される方は、電話(FAX 共通)049-224-7356 小高宅までご連絡ください。 また、お知り合いの方をご紹介ください。

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する市の予算

I. 第3波として新型コロナウイルス感染者の増加が収まらない中、市民生活の安全・安心の確保と経済活動の回復に向けて事業者を支援するため、12月補正予算(第11号4億2,695万1千円)を活用して対策を実施しました。

### 1. 医療提供体制の維持確保

2億6,074万9千円・うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,625万円、県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 4,722万4千円、ふるさと納税寄付金 1,188万円、一般寄付 286万2千円、その他は一般財源

#### (1) 医療機関等への事業継続支援 (1億7,852万5千円)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、医療提供体制を維持するため、市内の医療機関等に対して事業継続に必要な支援を実施
- ・病院(26施設、1カ所70万円)・一般診療所(220施設、1カ所30万円)・歯科診療所(190施設、1カ所30万円)・薬局(150施設、1カ所20万円)・助産所(6施設、1カ所20万円)・訪問看護ステーション(30施設、1カ所20万円)

#### (2) 川越市医師会夜間休日診療所への事業継続支援 (3,500万円)

- ・初期救急医療体制を維持するため、川越市医師会が運営する夜間休日診療所に対して事業継続に必要な支援を実施

#### (3) 民間検査機関等設備整備補助

(4,722万4千円、全額県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金)

- ・新型コロナウイルス感染症に係る検査体制の拡充を図るため、PCR検査機器などを導入する民間検査機関等に対して補助金を交付

### 2. 感染拡大の防止対策

6,177万8千円・うち国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 500万円、国の疾病予防対策事業費等補助金 500万円、国の感染症発生動向調査事業費負担金 2,588万8千円、その他は一般財源

#### (1) 高齢者施設の新規入所者に対する検査助成

(1,000万円、うち1/2は国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、1/2は国の疾病予防対策事業費等補助金)

- ・高齢者施設における感染リスクの不安を解消するため、検査を希望する新規入所者に対してPCR検査及び抗原検査に係る費用を助成  
(対象者)65歳以上の高齢者又は基礎疾患のある方で高齢者施設に新規入所する方  
(実施期間)令和3年1月1日から3月31日まで  
(助成額)1人1回までPCR検査：2万円、抗原定量検査：7,500円

#### (2) コロナ検査自己負担に係る公費負担医療の増額分

(5,177万8千円、うち1/2が国の感染症発生動向調査事業費負担金)

- ・インフルエンザ流行期に新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時検査に対応するため、不足が見込まれる公費負担医療に係る予算を増額

**話題  
その1**
**山田市民センター建替えと古川排水機場のポンプ増設を市長に要望**

令和2年10月27日に川越市自治会連合会山田支会長猪鼻時男(福田自治会長)様、副支会長内藤容子(石田自治会長)様、吉野正春(上寺山自治会長)様、大谷良夫(寺山自治会長)様、高橋昇(山田西町自治会長)様、田中宏司(北山田自治会長)様、高田静雄(南山田自治会長)様、山田恒夫(府川自治会長)様が、私と一緒に川合善明市長に面会し要望書を提出しました。山田市民センター(旧出張所と山田公民



館)は建築から

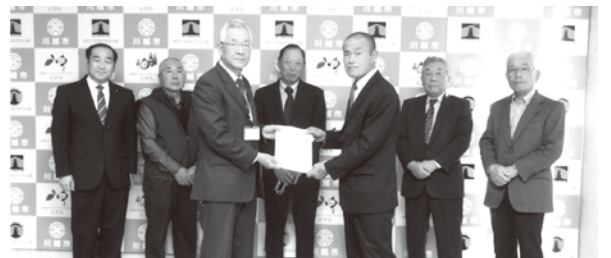
46年が経過し、耐震補強工事は済んでいるものの老朽化が進んでいてエレベーターもなく、駐車場も17台しか置けないなど利用に支障をきたしていることから、早急な建替えを要望しました。また、平成29年の台風第21号、平成30年の台風第21号、令和元年の東日本台風と3年続けて、大雨により準用河川古川流域が溢水したため、古川排水機場(菅間)のポンプの増設を要望しました。



【令和元年東日本台風による令和元年10月13日早朝の古川排水機場周辺の水没状況】

**話題  
その2**
**福田地内の水路整備について市長に要望**

令和2年11月13日に福田水利組合及び農事組合の代表者中澤勝芳会長と役員4名(粕谷 貞夫様、高梨 耕治様、高梨 勝次様、小高 清様)が、川越北環状線によって流れが悪化した水路の整備を川合善明市長に要望しました。


**話題  
その3**
**令和3年度予算について市長に施策要望書を提出**

令和2年10月9日に自由民主党川越市議団として、令和3年度施策要望書を川合善明市長に提出しました。重点施策として①新型コロナウイルス感染症対策(継続的な医療提供体制の確保とPCR検査の拡充をし、特に医療機関や介護施設及び教育の現場等のニーズに適切に応えられるよう対応を求める)、②災害に強いまちづくりの推進(消防新庁舎の早期建設を始め、近年の地震や台風などの自然災害や異常気象等に対応したまちづくりを図る)、③少子高齢化社会での福祉の充実(少子高齢社会を乗り切るために環境整備と健康施策の充実、更なる子どもや高齢者への福祉施策の推進を求める)の3項目及び山田地域を始めとした各地域の個別事項について、令和3年度予算措置を要望しました。


**話題  
その4**
**荒川・入間川流域洪水ハザードマップを国土交通省が更新**

令和2年3月に改訂された新たなハザードマップ(カラー版)を中ほどに掲載しました。堤防隣接の区域は家屋倒壊等はん濫想定区域となり、指定避難所などに早期の立ち退き避難が必要な区域となりました。詳細は川越市のホームページから閲覧できます。